

日刊 動労千葉

82. 11. 17

No. 1197

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五〜六(公衆電話)22七二〇七



「自衛隊の侵略軍隊化を許さないぞ!」怒りのシュプレヒコールが東富士とどろいた。(11月14日、東富士ダム横広場)

11/13~14 北富士~東富士 連続闘争うちぬく



戦後37年向不屈に闘い続ける北富士。忍草義典を先頭に、三里塚を闘う勢力は、前日北富士での総決起集会を断った。(左は東富士、右は北富士)

侵略戦争への実働訓練 日米陸軍共同演習を反撃

11月13日、北富士・梨ヶ原駐屯地前で、北富士・忍草母の会主催による「違法共同演習断固粉砕、入会地奪回、東富士軍用道路建設阻止、測量・杭打ち粉砕11・13北富士総決起集会」が開催された。更に翌14日、東富士ダム横広場にて「日米共同陸上実働演習反対、11・14全国集会」が総評・静岡県評等の主催のもと開催された。動労千葉青年部は代表参加をもって、この日本帝国主義の軍事大国化―憲法改悪攻撃の一大エスカレーターをなす日米陸軍共同演習への怒りをこめて、両日の集會に参加し闘いを貫徹した。

実際に人を殺し、戦争のできる軍隊へと変わる自衛隊

侵略と戦争の策動が激化する中11月10日より米陸軍と陸上自衛隊による共同実働(実戦)演習「ヤマト82」が東富士演習場が始まった。

動労千葉を代表して繁沢青年部書記長が発言にたった。日米共同演習を許すなという決意を明らかにしたのち、ついに国鉄労働者の壮大な歴史的決起が始まったことを感動的に報告する。10・11三里塚闘争の大成功をひきついで十月反戦・反核闘争の大高揚が、ついに日本労働者階級の戦闘的背骨をなす国鉄労働者の怒りにもえた総決起をよび起し、連動し、力強く発展しはじめた事を報告するや、全参加者は、熱い感動をもってこれをむかえた。ところがこの歴史的決起に敵対して、動労「本部」革マルがまたしても重大な階級的裏切り行為を行なっていることが具体的に明らかになった。動労「本部」革マルの敵対をうち破り全労働者階級を牽引する壮大な三里塚―国鉄決起を必ずやちとっていこう。11・28三里塚現地集會、12月ゼネストを動労千葉は最先頭で闘う、との決意が表明された。

三里塚芝山連合空港反対同盟を代表して北原事務局長、熱田行動隊長よりあいさつと決意をうけた。基調報告ののち、決意表明を新屋永小作権者連盟など地元で闘い続けている人々からうけ、総決起集會を終了した。夜は忍草母の會を中心に全参加者は宿泊所で各々交流会をもち、翌日の東富士への早朝出発にそなえた。

準備訓練をへて、16日から三日間本演習として展開される「ヤマト82」こそ、二五年ぶりに米陸軍が日本に上陸し、陸上自衛隊と共同で全ゆる場面を想定した実戦訓練を行うという重大なエスカレーターした攻撃である。あのベトナム侵略戦争で何千万という人民を虐殺し焼き尽くし苦しめてきた直接の血ぬられた軍隊である米陸軍、そして今の瞬間も全世界に展開し日々侵略戦争の最前線部隊をつとめている米陸軍から日本の自衛隊が必死で学びとろうとしていることは何か。今自衛隊は実際に戦争のできる軍隊へ、アジアへむかって侵略し、人民を虐殺していくことのできる軍隊へと恐ろしい飛躍・変ぼうをとげようとしているのだ!!

すでに何度も積み上げられつつある日米海軍、空軍の共同実働演習とあわせて、これは全軍の総力戦の体制づくりへの仕上げを狙うものであり、断じて許すことのできない軍事大国化・戦争への重大エスカレーターである。

富士を侵略戦争への演習場・基地とするな!

北富士で前夜総決起集会

11・13北富士総決起集會は、十四時から二五〇名の結集で自衛隊北富士演習場の正面ゲート前でかちとられた。はじめに、忍草母の会・天野事務局長より、「力の続く限り、命のある限り、何度でもゲリラとなって闘って闘って闘いぬく」という気迫のこもった司會で始まった。主催者を代表して、忍草母の会・渡辺会長より「侵略へむけた日米共同演習粉砕へ断固闘いぬく。北富士闘争破壊のための東富士軍用道路建設を許さない。三里塚二期決起と結合して闘い勝利する」と決意あふれるあいさつをうけた。

自衛隊滝ヶ原駐屯地へ怒りのデモを貫徹

11・14東富士現地集會は、十三時より東富士ダム横広場で四千名の結集でかちとられた。動労千葉はこの集會に合流し、三里塚―国鉄決起への決起とスト破り革マル弾劾を訴え、圧倒的共感をかちとりつつ静岡県評の労働者と共にスクラムを組んで闘った。集會後、自衛隊と機動隊で十重二十重に囲まれた滝ヶ原駐屯地までのデモを貫徹し、意気高く闘いぬいた。

十月三里塚反戦―十一月国鉄の高揚を更に拡大し、12月ゼネスト実現へ総決起しよう!! (東富士)

